

市民公開講座 2016

定員 / 各回200名 | 受講料
(申し込み制、先着順) | 無料

開催場所 / 国立国会図書館関西館 大会議室

○市民公開講座開催にあたって

関西文化学術研究都市(けいはんな学研都市)に立地している7つの大学(奈良先端科学技術大学院大学、同志社大学、同志社女子大学、大阪電気通信大学、関西外国語大学、京都府立大学、奈良学園大学)と国立国会図書館関西館との共同企画により、今年も国立国会図書館関西館大会議室を会場として、大学連携市民公開講座を開催いたします。平成12年より、毎年秋に開催しており、今年で17回目を迎えます。

本講座では「けいはんなから「知の発信」」をキーワードとし、一般市民の方々の関心の高い分野について、専門の講師が最先端の研究事例を分かりやすく解説いたします。

参加は無料ですので、近隣にお住いの市民の方だけでなく、学研都市での知的活動にご興味のある多くの皆さま方のご参加をお待ちいたしております。

第1回 8月26日(金)

13:00~14:10 「太平洋のベニス」ユネスコ世界文化遺産登録への長い道程
～ナン・マドール遺跡の遺産登録申請舞台裏～

関西外国語大学 国際言語学部 教授 片岡 修

14:25~15:35 ヒューマンロボットインタラクション

関西館小展示関連講演

～人々とコミュニケーションできるロボットの実現を目指して～

(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 知能ロボティクス研究所 ヒューマンロボットインタラクション研究室 室長 神田 崇行

15:40~16:10 関西館小展示説明及び小展示見学(希望者のみ。先着順定員60名)

第2回 9月2日(金)

13:00~14:10 地域包括ケアシステムと在宅医療～高齢者の医療費は低栄養が原因～

同志社女子大学 薬学部医療薬学科 教授 杉浦 伸一

14:25~15:35 作物と家畜の起源と進化～生物学と考古学からわかること～

京都府立大学 生命環境科学研究科 講師 大迫 敬義

15:50~17:00 赤ちゃんの科学～赤ちゃんを知ることはヒトを知ること～

同志社大学 研究開発推進機構 赤ちゃん学研究センター 教授 小西 行郎

第3回 9月9日(金)

13:00~14:10 植物の陸上化～乾燥と重力との闘い～

奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 教授 出村 拓

14:25~15:35 加齢に伴う身体変化～からだの変化に気づく介護予防運動の紹介～

大阪電気通信大学 医療福祉工学部 理学療法学科 准教授 河野 奈美

15:50~17:00 ストレスとどうつきあうか～人間関係にともなうストレスへの処方箋～

奈良学園大学 保健医療学部 教授 中川 晶

主催:(公財)関西文化学術研究都市推進機構、国立国会図書館、奈良先端科学技術大学院大学、同志社大学、同志社女子大学、大阪電気通信大学、関西外国語大学、京都府立大学、奈良学園大学(事務局:(公財)関西文化学術研究都市推進機構内)

後援:(公財)国際高等研究所、(株)けいはんな

国立国会図書館関西館 展示ご案内(入場無料)



小
展
示

「ロボット進化中!—神話からくり人形から最新ロボットまで—」

日時:8月18日(木)~9月20日(火)10時~18時(日・祝は休み)
場所:地下1階閲覧室(18歳未満の方は受付でお申し出ください)
詳細は<http://www.ndl.go.jp/jp/service/kansai/events/index.html>
お問合せ:国立国会図書館関西館 資料案内 TEL.0774-98-1341



企
画
展
示

「続・あの人直筆」

日時:11月18日(金)~12月3日(土)10時~18時(日・祝・11月28日(月)は休み)
ただし、20日(日)(せいか祭りの日)は、10時~16時 場所:1階第2研修室
詳細は<http://www.ndl.go.jp/jp/service/kansai/events/index.html>に掲載予定
お問合せ:国立国会図書館関西館 資料案内 TEL.0774-98-1341



第1回 8月26日(金)

13:00~14:10

「太平洋のベニス」ユネスコ 世界文化遺産登録への長い道程

～ナン・マドール遺跡の遺産登録申請舞台裏～

関西外国語大学 国際言語学部教授 **片岡 修**



ミクロネシアのボンベイ島に、95の人工島から成るナン・マドールと呼ばれる巨石文化遺跡が残されています。1000年前から500年前にかけてシャワテレル王朝が築いたとされています。水上都市を彷彿とさせる景観から、「太平洋のベニス」と賞賛されてきました。

私たち日本チームは、ユネスコ世界文化遺産登録申請のための遺跡現状調査を2011年に実施しました。本講演では、2015年1月の申請書提出に至るまでの苦悩の経緯と、山積する将来の課題を紹介させていただきます。壮大なナン・マドールの醍醐味をご賞味下さい。

14:25~15:35

関西館小展示関連講演

ヒューマンロボットインタラクション

～人々とコミュニケーションできる
ロボットの実現を目指して～

(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)

知能ロボティクス研究所

ヒューマンロボットインタラクション研究室 室長

神田 崇行



人々とコミュニケーションすることでサービス提供する「人らしいロボット」の研究が進んでいます。将来的に、道案内のような実空間の情報を、親しみやすく分かりやすく提供する、といった役割が期待されています。このようなロボットが人らしく振る舞って、人々と調和して活動できるようにするための基礎技術として、国際電気通信基礎技術研究所で行っているヒューマンロボットインタラクション(HRI)に関する最先端の研究を紹介します。

第2回 9月2日(金)

13:00~14:10

地域包括ケアシステムと在宅医療

～高齢者の医療費は低栄養が原因～

同志社女子大学 薬学部医療薬学科 教授

杉浦 伸一



地域包括ケアシステムは、高齢者の健康保持を実現するための街づくりと考えられる。高齢者は、食事内容が単調になり易く、タンパク摂取量も少ない。その結果、本人の自覚が無くまでサルコペニア(加齢性筋肉減弱現象)が進行する。四肢の筋力のみならず咀嚼力も低下するため、誤嚥性肺炎の原因となる。つまり高齢者の低栄養は、医療費高騰の原因となっている。今回、サルコペニアの簡単な見分け方や、予防法について紹介する。

14:25~15:35

作物と家畜の起源と進化

～生物学と考古学からわかること～

京都府立大学 生命環境科学研究科 講師

大迫 敬義



現代の農業生産現場で栽培・飼育される作物と家畜は、祖先となる野生生物を過去の人類が利用している間に、突然変異により有用な性質を持つようになったものが選抜され、徐々に改良されて成立したと考えられます。様々な作物や家畜はいつ、どこで、どのような祖先から作り出されてきたのか?近年の分子生物学・ゲノム科学の発展と考古学データの蓄積によって明らかになってきた進化の道筋をご紹介します。

15:50~17:00

赤ちゃんの科学

～赤ちゃんを知ることはヒトを知ること～

同志社大学 研究開発推進機構 赤ちゃん学研究センター 教授

小西 行郎



「赤ちゃん学」の「赤ちゃん」はヒトの起点を象徴しています。皆が心をほぐされるその存在の成長・発達メカニズムは、誰もが通ってきた道ながら、いまだに解明されていません。赤ちゃん学では、おなかの中の胎児から発達を追って、なぜ動くのか、なにを感じているのか、そしてそこらいつ芽生えるのかなど、多岐にわたる分野の研究者が協力し合って、その解明に挑戦しています。そうした研究を紹介し、赤ちゃんが発しているメッセージを探りたいと思います。

市民公開講座参加申込先 FAX:0774-95-5104 または
http://www.kri-p.jp/event_mt/2016/08/lecture2016.html

※FAX送信の際には、番号をお確かめの上で送信ください。

第3回 9月9日(金)

13:00~14:10

植物の陸上化

～乾燥と重力との闘い～

奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 教授

出村 拓



植物が陸上に進出したのは約4億7千万年以上前で、浅い淡水で生活していたシャジクモ藻類の祖先がその起源だと考えられています。植物にとって陸上は、重力と乾燥など水中では経験しない厳しい環境であるため、それらへの適応が必要でした。その最たるものが、水を運ぶための細胞と重力に抗って体を支える細胞を手に入れたことです。本講演では植物のそれらの細胞についての基礎研究から応用研究までをわかりやすく紹介します。

14:25~15:35

加齢に伴う身体変化

～からだの変化に気づく介護予防運動の紹介～

大阪電気通信大学

医療福祉工学部 理学療法学科 准教授

河野 奈美



2025年に高齢者人口は3500万人に達すると推計され、これまでの高齢化の進展の速さの問題から、高齢化率の「高さ」(＝高齢者数の多さ)が問題となり、認知症をはじめ介護状態になることを予防することが重要とされています。特に、ウォーキングや体操等、運動をすることが推奨されています。今回、実技を踏まえながら、自分自身の身体の変化や特徴に気づき、どのような運動が予防につながるか一緒に考える機会となればと思います。

15:50~17:00

ストレスとどうつきあうか

～人間関係にともなうストレスへの処方箋～

奈良学園大学 保健医療学部 教授

中川 晶



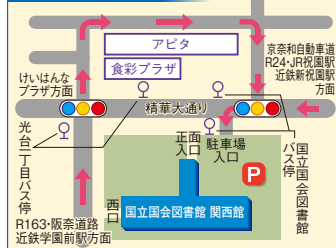
ストレス全般について昨年は解説しましたが、今年はその続編として、人間関係に焦点を当ててみたいと思います。これまで一度も悩んだことのない人などほとんどないのではないのでしょうか。様々なストレスの中でもこころの病気にまで発展することの多い人間関係にともなうストレスを、精神医学・心理学・脳神経科学・ゲーム理論など様々な方向から考えてみたいと思います。

Information

会場/国立国会図書館関西館 大会議室

京都府相楽郡精華町精華台 8-1-3 URL <http://www.ndl.go.jp/jp/service/kansai/guide/route.html>

周辺拡大図



●電車・バスご利用の場合

- 近鉄京都線「新祝園駅」、JR 学研都市線「祝園駅」下車
奈良交通バス36系統「祝園駅光台循環」、56・58・59系統「学研奈良登美ヶ丘駅行き」もしくは37系統「けいはんなプラザ行き」で約10分「国立国会図書館」下車
精華くるりんバスで約15分「アビタ・コーナ前」下車
- 近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」下車
奈良交通バス56系統・59系統「祝園駅行き」で約15分「国立国会図書館」下車

●車でお越しの場合

- 京都方面より: 京都→城陽 IC(京奈和自動車道)→精華学研 IC→精華大通りを西へ
- 大阪方面より: 国道163号→府道52号(奈良精華線)を北へ
- 奈良方面より: 国道24号→国道163号→府道52号(奈良精華線)を北へ

※駐車場(約300台)・駐輪場があります。午前9時30分から午後6時までご利用いただけます。

参加申込用紙 参加ご希望の方は、FAX または WEB 専用申し込みページ(左下)にてお申し込みください。FAXにてお申し込みの方には受付票を返信いたしますので、必ず、FAX番号をご記入ください。受付票が届かない場合はお手数ですが、下記までお問い合わせ下さい。

参加希望	<input type="checkbox"/> 第1回	<input type="checkbox"/> 第2回	<input type="checkbox"/> 第3回
氏名	フリガナ		
連絡先	TEL ()	-	
	FAX ()	-	
	メールアドレス	@	
第1回講義終了後 小展示見学(約30分)			<input type="checkbox"/> 参加する

■お申し込み・お問い合わせ/ TEL .0774-95-5105
公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構 事業推進部